

第5回日本薬学教育学会大会  
ワークショップ開催趣旨書

タイトル	質的分析入門 ～ コーディングとその後の解析に少し触れてみよう ～
オーガナイザー	1. 大阪薬科大学 薬学教育研究センター 准教授 佐藤卓史 2. 大阪薬科大学 臨床薬学教育研究センター 准教授 角山香織 3. 大阪薬科大学 薬学教育研究センター 准教授 倉田里穂 4. 大阪薬科大学 社会薬学・薬局管理学研究室 助教 庄司雅紀
概要	<p>アンケートの自由記述の内容やインタビューの語るところを深く解析する手法として、質的分析が有用なことは、薬学、あるいは薬学教育の領域においても認知されてきており、その分析手法に対する関心も高くなってきています。しかしながら、関心はあるものの、どのように解析するのが今一つ掴めず、一歩踏み出せない方も多いのではないのでしょうか。本ワークショップは、テキストデータのコーディングとさらに進んだ解析を1グループ6名程度のグループワーク形式で体験してもらうことで、質的研究を始めるきっかけにさせていただければと思っております。昨年の大会のワークショップと同様の内容を一部含みますが、より進んだ解析に焦点を当てたものとなっています。昨年参加された方にとっても質的分析に触れたことのない方にとっても満足いただけるものと思っております。</p>